

指定管理者制度導入施設 モニタリングチェックシート

(令和5年度 上半期(4月～9月) の管理運営状況)
 年間 (4月～3月)

施設名	第1水辺公園 リバーサイドパークの谷	指定管理者	一般社団法人 あきる野市観光協会
指定期間	令和2年4月1日から 令和7年3月31日まで	担当課	観光まちづくり推進課

1 業務の遂行状況及び収支の状況

項目	分類	年間計画 (A)	実績 (B) (モニタリング時)	対計画比率 (B/A×100)
業務の 遂行状況	開館日数 (日)	314	301	95.9%
	延べ利用者数 (人)	2,700	714	26.4%
	事業開催回数			
	必須事業 (回)	-	-	-%
	自主事業 (回)	-	-	-%
収支状況	収入	指定管理料 (円)	0	-%
		利用料金収入(売上) (円)	1,041,000	28.3%
		自主事業収入 (円)	0	-%
		その他の収入 (円)	369,300	40.1%
	収入計 (円) …①		1,410,300	30.7%
	支出	人件費 (円)	1,423,346	56.1%
		維持管理経費 (円)	185,276	23.5%
		自主事業関係経費 (円)	0	-%
		その他の支出 (円)	121,069	26.9%
	支出計 (円) …②		1,729,691	45.8%
	収支 (①-②) (円) …③		△319,391	-%
	諸経費 (本社運営費など) …④		0	-%
	総収支 (③-④) (円)		△319,391	-%

指定管理者の自己評価 (改善点、その他特記事項)

【開館日数・利用者数について】 年間を通して台風や豪雨による休園日が少なく、ほぼ計画通り営業することができた。 利用者数については、連日の酷暑や熱中症警戒アラートの発令、新型コロナの5類への引き下げによる海外旅行や帰省等で遠出する人が増加したことなど、お盆休みには若干低迷した。	【事業の実施状況について】 台風や豪雨による河川敷の被害が少なく、計画通り営業することができた。利用者や従業員の熱中症が心配されたが、大きな事故もなく事業が実施できた。酷暑による外出自粛に加え、新型コロナの5類への引き下げにより遠出する傾向が見られ、利用者数の低迷が続いた。秋口から暑さも落ち着き利用者も増加したが、施設の場所が分かりづらいこともあり、事業計画の26%程度に留まった。	【収支状況について】 物価・エネルギー価格等の高騰の影響により、令和5年度から利用料金の改定を行ったが、利用者の低迷により、収入が支出を下回る結果となった。
--	--	--

所管課の評価 (指摘事項)

開館日数は概ね計画どおりであったが、利用者が減少しているため利用者の確保に向けての取組を行うことが必要である。	利用者や従業員の熱中症対策などを徹底し、大きな事故もなく事業が実施できたことは評価する。	物価・エネルギー価格等の高騰の影響がある中で経営改善等を行い、収入増加に努めたことは評価できる。
---	--	--

2 チェック項目

評価項目・評価事項（数値目標）			確認資料等	指定管理者の 自己評価	所管課の評価
受付等の業務	施設の利用許可等を条例に従い適切に行っている		日報、月報、利用者アンケート、申請書	適正・要改善	適正・要改善
	使用料、利用料金の徴収、減免を適切に行っている		日報、月報、申請書	適正・要改善	適正・要改善
施設・設備の 維持管理	消防設備、機械設備の保守点検や施設の修繕等を適切に行っている		各種点検結果報告書、実地	適正・要改善	適正・要改善
	衛生環境を維持するため清掃業務等を適切に行っている		日報、月報、実地	適正・要改善	適正・要改善
	備品等を適切に保管・管理している		備品台帳、実地	適正・要改善	適正・要改善
	業務の全部又は主たる業務を第三者に請け負わせていない		実地	適正・要改善	適正・要改善
安全性への配慮	安全管理、衛生管理、危機管理に関するマニュアルが整備され、また、職員等に対する指導訓練が適切であり、市への通報体制が整っている		危機管理マニュアル	適正・要改善	適正・要改善
	避難経路の確保、事故防止策や防犯等の警備業務など利用者への安全対策が講じられている		実地	適正・要改善	適正・要改善
	損害保険等の必要な保険に加入している		保険証書	適正・要改善	適正・要改善
透明性・公平性	ホームページ等により施設の情報の公開に努めている		ホームページ	適正・要改善	適正・要改善
	情報公開に対する体制を整備している		情報公開マニュアル	適正・要改善	適正・要改善
	利用者の平等な利用が確保されている		日報、月報、利用者アンケート、申請書	適正・要改善	適正・要改善
効果的・効率的な運営	苦情や利用者アンケートによる意見、要望等を管理運営に反映している		利用者アンケート	適正・要改善	適正・要改善
	施設の利用者拡大の取組を行っている		日報、月報、事業報告書	適正・要改善	適正・要改善
	経費削減のための取組を行っている		日報、月報、事業報告書	適正・要改善	適正・要改善
	広報紙、チラシ、ホームページなどにより積極的に事業等を周知している		広報紙、チラシ、ホームページ	適正・要改善	適正・要改善
人員配置・ 人材育成等	事業計画書どおりの人員を配置している	2人	人員配置計画、実地、出勤簿	2人 適正・要改善	適正・要改善
	事業計画書どおりの職員の指導育成や研修を行っている	1回/年	研修マニュアル	実施回数1回 適正・要改善	適正・要改善
	障がい者や高齢者、地域住民の雇用促進に努めている	100%	人員配置計画	100% 適正・要改善	適正・要改善
	労働法令の遵守やハラスメント対策など、労働環境への適切な配慮がなされている		実地、出勤簿、就業規則等	適正・要改善	適正・要改善
個人情報の保護	個人情報を保護するための取組を行っている		個人情報保護マニュアル	適正・要改善	適正・要改善
	文書管理を適切に行っている		保存文書	適正・要改善	適正・要改善
自主事業の取組	自主事業の実施により、市民サービスの向上に努めている		事業報告書、日報、月報、実地	適正・要改善	適正・要改善
環境への配慮	省エネルギーの取組、環境負荷低減、ゴミの減量など、環境への配慮に取り組んでいる		日報、月報、実地	適正・要改善	適正・要改善

※評価基準

「適正」：その項目について、協定書、事業計画書等に沿った適正な指定管理業務を行っている。

「要改善」：その項目について、協定書、事業計画書等に照らし合わせて、目標達成されておらず、改善の余地がある。

3 上記1、2の評価に関する所見

指定管理者による所見（改善点、その他特記事項）
本施設は、秋川ふれあいランドと同様に河川の増水による被害が少ないが、住宅街の中にあるため、施設の場所が分かりにくく、利用者が少ない傾向にある。利用者からは、静かでゆったりバーベキューを楽しめるとの感想がある一方で、初めて利用する方は分かりづらい場所であること、また、買い物等に不便さを感じるとの声がある。 利用者を増加させるためには、入口に看板を設置することや利用形態を見直す必要があると感じているが、地元自治会の協力も得ながら、その方策等について検討していく。 繁忙期に酷暑が続いたため、従業員の熱中症対策を徹底することで熱中症の発症もなかった。今後もこれまで以上の体調管理を行い、労働災害の防止に努めていく。
所管課による所見（指摘事項など）
施設の適正な維持管理や環境整備の実施、適正な人員配置による経費削減などに努めていることは評価できるが、今後、収入確保に向けて積極的な広報活動を行い利用者を増加させるなど、経営状況の改善を図る必要がある。